

平成 28 年度 神奈川県社会福祉協議会 第 2 種・第 3 種正会員連絡会 公開研修会

「ともに生きる社会かながわ」の実現をめざして

—社会福祉従事者や当事者団体、関係機関・団体、県民にできることを考える

神奈川県社会福祉協議会では、関係諸機関、団体、住民等と協力し、「ともに生きる福祉社会づくり」をスローガンに、福祉意識の醸成と地域福祉の推進にむけ、住民・当事者主体の草の根的な取り組みを展開してきましたが、こうした中、平成 28 年 7 月、津久井やまゆり園において多数の死傷者を出すという痛ましい事件が発生しました。

今回の研修会では、事件を機に制定された「ともに生きる社会かながわ憲章」の解説や、様々な理由により地域の中で孤立し、支援を必要とする方への事例報告等を通じ、「ともに生きる社会かながわ憲章」の示す理念の実現に向けて、当事者・従事者、行政、社協、社会福祉施設、さらに県民一人ひとりが地域の中で何が出来るかを探る機会にしたいと思います。

1. 主催 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 第 2 種・第 3 種正会員連絡会
2. 日時 平成 29 年 2 月 22 日 (水) 13 : 00～16 : 30
3. 会場 神奈川県社会福祉会館 4 階 第 3・4 研修室 (横浜駅西口から徒歩 15 分—裏面地図参照)
4. 対象
 - ・本会「第 2 種・第 3 種正会員連絡会」加入団体の役職員・会員
 - ・市区町村社会福祉協議会の役職員・関係者 (地区社協等小地域福祉活動推進組織役員等含む)
 - ・市区町村行政の福祉・保健医療担当職員、保健医療関係機関の職員等
 - ・本会会員福祉施設・団体の役職員
 - ・その他関心のある方なら、どなたでも参加できます。
5. 参加費 無 料
6. 定員 90 名 (先着順 / 定員に達し次第締切)
7. 申込方法 別添参加申込書にて、裏面記載の申込先へ FAX・Email 又は郵送で申し込みのこと。
 ※定員になり次第、申し込みを締め切ります。その場合は参加できない方のみ、事務局から連絡します
8. 内 容 (当日の進行状況、また講師との今後の調整で、発表時間等、一部変更になる場合もあります)

| 予定時間 | 概 要 | 講師・発表者 |
|-------------------------------|--|------------------------------------|
| 13 : 00～ 13 : 10 | 主催団体挨拶・事務連絡 | 第 2 種・第 3 種正会員連絡会 代表・県社協事務局 |
| 13 : 10～ 13 : 40 (30 分) | (課題提起) 「ともに生きる社会かながわ」の実現および「社会における偏見や差別的思考の排除」のため、障害当事者に不利益があった事例等の紹介から、「ともに生きる社会」実現のためのポイントを示します。 | 東洋英和女学院大学 教授 石渡 和実 氏 |
| 13 : 40～ 14 : 10 (30 分) | (施策説明) 「ともに生きる社会かながわ憲章」制定の経緯とそこに込められた意味を紹介し、津久井やまゆり園事件以降の一連の県の取り組みについて説明します。 | 神奈川県 障害福祉課 社会参加推進グループ |
| 14 : 10～ 14 : 50 (40 分) | (事例報告) 様々な要因で地域の中で孤立し、支援を必要とする方の事例を通じて「インクルージョンネットかながわ」の取り組み・地域住民へのアプローチ等を紹介し、格差や差別を乗り越えるための「対話」の重要性の理解を図ります。 | (一社) インクルージョンネットかながわ 代表 鈴木 晶子 氏 |
| 14 : 50～15 : 00 | 休 憩 | |
| 15 : 00～ 15 : 50 (50 分) | (報告事例から見る「ともに生きるかながわ憲章」実現のための課題) 事例を踏まえ、憲章の理念実現のために各団体・機関または県民一人ひとりに何が出来るのかを提起します。 | 東洋英和女学院大学 教授 石渡 和実 氏 |
| 15 : 50～ 16 : 30 (40 分) | (質疑応答・討論)「ともに生きる社会かながわ」の実現のために 講師からの課題提起を受け、質疑応答および意見交換、参加者各自が「ともに生きる社会かながわ」の実現のために「自分たちにできること」を探ります。 | |

(参考)

| 講師・事例発表団体紹介 | 概要 |
|--------------------------|---|
| 東洋英和女学院大学 教授 石渡 和実 氏 | 専門は障害者福祉論。実践の場と関わりながら、障害がある人々の地域の暮らしをいかに支えるか、そのための地域のネットワークをいかにして築いていくかについて研究を続けている。また、障害がある人や高齢者、児童、女性の人権を守っていくか等の活動にも関わり続けている。 (東洋英和女学院大学大学院教員紹介ホームページから抜粋) http://www.toyoeiwa.ac.jp/daigakuin/kenkyuuka/kyoin/h_master/hm_n_ishiwata.html |
| (一社)インクルージョンネットかながわ | 生活、仕事、住まい、経済、家族、心身などにさまざまな課題を抱え、孤立や社会的排除など困難な状況にある人たちに対して、市民によるセーフティネットを構築し、国籍、文化的背景、性別または性的指向、障がいの有無などを問わず、共に生きる社会を実現することを目的に活動している団体。 公的事業としては、過去にパーソナル・サポート・サービス事業、神奈川県生活困窮者自立相談支援モデル事業等を受託、現在、鎌倉市の生活困窮者自立相談支援事業「インクル相談室鎌倉」、藤沢市の生活困窮者就労準備支援事業(社会福祉法人いきいき福祉会との共同事業)を運営。自主事業として、子ども若者支援事業、緊急小口貸付インクル基金等を運営。 (インクルージョンネットかながわホームページから抜粋) http://inclkanagawa.net/ |
| 神奈川県 障害福祉課 社会参加推進グループ | 津久井やまゆり園事件を受け、このような事件が二度と繰り返されないよう、ともに生きる社会の実現をめざし、「ともに生きる社会かながわ憲章」を制定、普及を推進している。 (神奈川県庁「ともに生きる社会かながわ憲章」ホームページ) http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f535463/ |

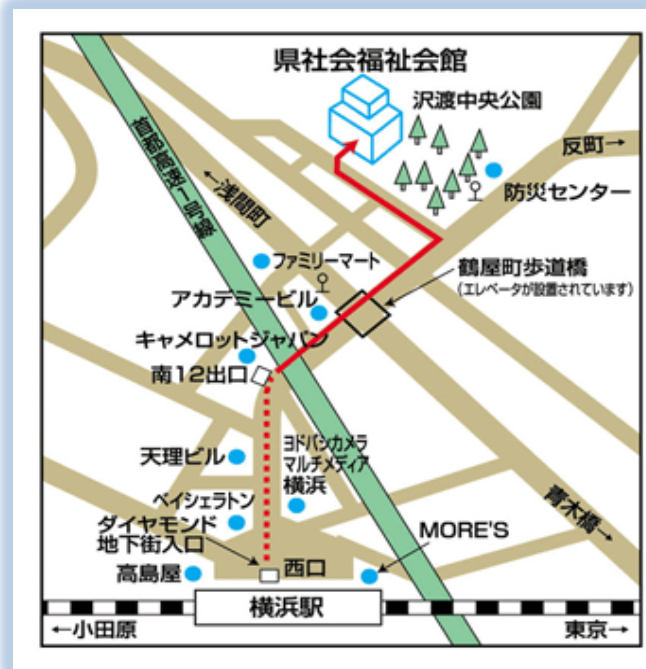
【研修会場案内】

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡 4-2 神奈川県社会福祉会館 4階 第3・4研修室
—横浜駅下車、徒歩約15分(右地図参照)

- ※駐車場が狭いため、出来るだけ公共交通機関での来場をお願いします。お車での来場を希望される方は事前にご相談下さい。
- ※研修会場は個々のニーズに合わせた室内温度調節が出来ません。各自で温度調節可能な服装でご参加ください。

【問合せ・参加申込書送付先】

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2
かながわ県民センター 12階
(福) 神奈川県社会福祉協議会
地域福祉推進部 地域福祉推進担当
(担当: 高橋 一秀)
電話 045-312-4813 / FAX 045-312-6307
e-mail: tiiki@knsyk.jp



※参加申込書が手元にない場合は、神奈川県社会福祉協議会ホームページ(<http://www.knsyk.jp/>)からダウンロードするか、研修室・所属先名・氏名・連絡先電話番号を明記して、上記申込先にFAX・Email・郵送のいずれかで送付して下さい。

平成 29 年 2 月 22 日 (水) 13:00~16:30

平成 28 年度 神奈川県社会福祉協議会 第 2 種・第 3 種正会員連絡会 公開研修会

「ともに生きる社会かながわ」の実現をめざして

—社会福祉従事者や当事者団体、関係機関・団体、県民にできることを考える

参加申込書

FAX・E-mail 又は郵送で平成 29 年 2 月 10 日(金)必着でお送り下さい。但し期日前でも定員になり次第、受付を締め切ります。

送付先 FAX 番号 : 045-312-6307 Email : tiiki@knsyk.jp

事務担当者名 : [地域福祉推進部 地域福祉推進担当 高橋 一秀](#)

※記入欄が足りない場合はコピーするか、本会ホームページ <http://www.knsyk.jp> から本様式をダウンロードして下さい。

(以下、申込者の所属団体・勤務先で該当する項目に○をつけて下さい、複数可)

- ・第 2 種・第 3 種正会員団体 ・ 社会福祉協議会 ・ 行政 ・ 地域包括支援センター ・ 障害者支援事業所
・社会福祉法人施設(老人・障害・児童他) ・ 医療機関 ・ 民間企業 ・ その他()

※所属先名・お名前には必ずフリガナを入れて下さい。

※連絡先は受講不可の場合の連絡先として使用しますので、平日の日中、9 時から 17 時で連絡可能な電話番号をご記入ください。(必ず市外局番からご記入下さい)

| | 所属団体・勤務先の名称 | 参加者のお名前 | 職種・役職 担当業務等 (例: 課長、主任、 相談員、介護職等) | 連絡先(電話番号) ※必ず市外局番から 記入して下さい。 | 備考 |
|---|---------------|---------------|---|------------------------------------|----|
| ① | フリガナ ----- | フリガナ ----- | | | |
| ② | フリガナ ----- | フリガナ ----- | | | |
| ③ | フリガナ ----- | フリガナ ----- | | | |

今回の講師及び発表者に伺いたいことがあれば、こちらに記入して下さい